

課題解決の新戦力

たとえば“自動化工程の拡大”という課題

「積まれたモノを掴んで次の工程へ運ぶ」

人にとっては単純作業のように思えますが、

都度適切な動きをするためには、高度な状況認識が必要となります。

ダイヘンのロボットは目の役割を果たす各種ビジョンセンサに対応。

パーツのサイズが違ったり、ばら積みされていても、

大きさや位置を高精度に検出し、正確に運ぶことができます。

不規則な工程に柔軟に対応し、工場の自動化工程を拡大します。

